



令和7年度 妙円寺小学校だより

たえ きずな* 妙なる絆* 2月*

児童数454人 職員38人 TEL 273-1822 令和8年2月27日 発行

☆妙円寺小学校公式ブログもよろしくお願ひします。→右QRコードより



『雪に耐えて梅花麗し』

校長 有村 恵

巻頭の言葉は、明治維新の立役者の一人である西郷隆盛が、イギリス留学する甥へ書いた手紙にある詩に由来しています。梅の花が冬の雪や厳しい寒さに耐え、美しい花を咲かせる様子から、人間は多くの困難を経験してこそ、大きなことが成し遂げられるという意味の表現になりました。この時期になると梅の花を愛でながら思い起こす一言です。

さて、竹内まりやさんの「いのちの歌」をご存じでしょうか。今、6年生が卒業式に向けて心を込めて披露しようと練習を重ねています。冒頭の「生きてゆくことの意味問ひかけるそのたびに」は、核とも言える一節です。誰もが人生の中でふと立ち止まり、「なぜ生きているのか」「自分の存在の意味とは何か」と自問自答する瞬間があります。そして、終盤に「命は継がれていく」という言葉は、この曲の最大のメッセージの一つです。この一節には、個人の生を超えた「命の連鎖」や「時間の流れ」が込められています。自分の命は、両親から受け継いだものであり、その命が紡いだ時間や愛は、次の誰かの中に生き続けていく、そうしたことが聴く人に深い安心感を与えてくれます。「いのちの歌」が多くの人に愛される理由のひとつは、その「普遍性」と「やさしさ」にあると思います。時代が変わり、社会が不安定になっても、人が人を思う気持ち、日々の小さな幸せを大切にする心は変わりません。スマホやSNSに囲まれ、慌ただしく過ごす日々の中で、この歌はふと足を止め、立ち止まるきっかけを与えてくれます。大きな目標や成功でなくとも、日常の中にこそ「いのちの輝き」があることに気づかせてくれるのです。「いのちの歌」は、壮大なメッセージソングであると同時に、誰もが共感できる個人的な歌でもあります。人生に迷ったとき、不安に押しつぶされそうなとき、静かに背中を押してくれるこの曲は、まさに「生きるための歌」といえると思います。

生きてゆくことの意味 問ひかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅で めぐり会えた奇跡は
どんな宝石よりも たいせつな宝物
泣きたい日もある 絶望に嘆く日も
そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影
二人で歌えば 懐かしくよみがえる
ふるさとの夕焼けの 優しいあのぬくもり

本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中にかげがえない喜びがある
いつかは誰でも この星にさよならを
する時が来るけれど 命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう

『いのちの歌』より

3月 行事



- 1日(日) 春よ来いコンサート
- 6日(金) 6年生を送る会 お別れ遠足
- 9日(月) 卒業式合同練習
- 11日(水) 伊集院北中学校卒業式
- 12日(木) ALT4年
- 14日(土) 土曜授業日 縄跳び大会2~5年

☆3/9~3/13 臨時校時5時間
☆3/16~3/23 臨時校時

- 16日(月) 卒業式予行
- 17日(火) ALT1年
- 20日(金) ●春分の日
- 23日(月) 卒業式準備
- 24日(火) 卒業式
- 25日(水) 修了式・離任式
- 26日(木) 春期休業(~4/7)

1/21 北中入学説明会



4月に進学を控えた6年生が、伊集院北中学校で体験入学を行いました。

学校生活についての説明や体験授業を通して、学習や生活面で一段階レベルの上がる中学校生活に向けての心の準備となりました。

1/27 人権の花運動閉会式



人権について考え、そして実践してきた「人権の花運動」の閉会式がありました。人権擁護員の方から一年間の取組に対し

ての感謝状をいただきました。これからも自分も友達も大切にできる妙円寺小の子供たちでありたいと思います。

2/6 入学説明会・体験入学



4月に入学を控えた幼稚園・保育園の年長児と保護者を対象とした入学説明会・体験入学がありました。保護者が入学に関する説明を受けている間、子供たちは一年生教室で学校生活体験をしました。小学校生活への期待と希望をたくさん抱いてほしいと願っています。

2/4 感謝集会



私たちが安全で楽しい学校生活を送るためにいつも力を尽くしてくださっている交通指導ボランティアの方、読み聞かせグループ「ぷち」の皆さんを招待して「感謝集会」を実施しました。お話を聞いたり、お礼のメッセージを手渡したりしました。「子供たちの挨拶や笑顔に元気をもらっています」と話すみなさんにありがとうございますの気持ちでいっぱいです。

2/14 サイエンスクラブ



今回は、「(株)ひおき地域エネルギー」様より講師をお迎えし、自然に優しいエネルギーについて学びました。なぜ自然に配慮したエネルギー作りが必要なのか、「ひおき地域エネルギー」はどのような取組を進めているのか学びました。その後、太陽光を利用したランタン作りをしたり、手回し発電で動くおもちゃで遊んだりしました。本年度最後の活動でしたが、科学の楽しさや不思議について多くの学びがありました。

2/19 第3回学校保健委員会



本年度は「子供たちの安心安全な生活を目指して」をテーマに災害に備えての準備や実際に起こったときの実際の行動の在り方等について考えてきました。

来年度は、この取組を学校全体に広げていきたいと考えています。

☆令和7年度 南九州美術展

受賞おめでとう!

- [半紙の部]
- 南日本書道会賞 3年 [redacted]
 - 日置市長賞 6年 [redacted]
 - 特選 4年 [redacted]
 - 6年 [redacted]
- [硬筆の部]
- 日置市社会福祉協議会会長賞 1年 [redacted]
 - 日置市教育委員会賞 1年 [redacted]
 - 日置市校長会会長賞 2年 [redacted]
 - 小倉博文堂賞 2年 [redacted]
 - 特選 1年 [redacted]
 - 2年 [redacted]
 - 5年 [redacted]
- [図工作品の部]
- 鹿児島県知事賞 2年 [redacted]
 - 鹿児島県教育委員会賞 3年 [redacted]
 - 特選 2年 [redacted]
 - 3年 [redacted] 4年 [redacted]

美術の部・書道の部ダブル学校賞受賞